



西田 昌矢さん

組坂 繁之さん

小郡市同和問題市民講演会

対 談

差別をなくし人権を確立するために

「部落差別？もう無くなったのではないか」という声も聞かれます。
しかし、インターネット上では今なお差別を助長するデマや誹謗中傷が後を絶ちません。

本対談では、当事者の「思い」にふれることで
「人権とは」「差別とは」について深く掘り下げます。

2023年 **7/8** [土]

開 演 14:00 (開場13:30)

会 場 小郡市文化会館 大ホール

入場
無料

要約筆記・手話通訳あり

託児(無料)をご希望の方は、7月3日(月)までにお申し込みください。

／ 西田昌矢さん (にしだまさや)

1993年生まれ。中国地方出身。2017年に西日本新聞社に入社し、本社社会部に勤務。2018年8月から長崎総局で被爆者や外国人の長期収容問題取材し、2021年8月から朝倉支局長。2022年、西日本新聞社が全国水平社100年の節目に行った企画「人権新時代」で、連載「記者28歳 私は部落から逃げてきた」を担当、大きな反響を呼ぶ。

／ 組坂繁之さん (くみさかしげゆき)

1943年小郡市生まれ。1998年から歴代最長の24年間にわたり部落解放同盟中央執行委員長を務め、人権教育啓発推進法や部落差別解消推進法の制定に尽力。現在は、IMADR(反差別国際運動)共同代表理事として、また、世界人権宣言中央実行委員会副実行委員長として、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消に向け精力的に活動している。